

2005年度第1回幹事会議事録

●日時
2005年6月25日(土)
15:00～17:00

●場所
阿佐ヶ谷美術専門学校 521号室

●出席幹事
秋元圭一 [会長]
甲斐光省 [副会長]
日野 高 [副会長]
西田一成 [常任]
大村政幸 [常任]
浜村圭一 [常任]
松岡和彦 [常任]
小山 弘 [常任]
勝山昌幸 [常任]
角谷祥子 [常任]
藤原成理 [常任]

●委任欠席(カッコ内→代理人)
目須田修 (→西田氏)
菊池 満
渡部征明
西谷之男
三浦嘉久
川島昭作 (→西田氏)
岸 明美

●幹事出席
藤川正美

常任出席者 11名
委任欠席者 7名
定足数成立

●議事進行
議長・進行: 小山 弘

●議事録
書記: 大村政幸
校正・制作・文責:
秋元圭一・小山 弘・角谷祥子

■議題
議題1
決算報告・予算案の決議、
2005年度活動計画のご案内

議題2
その他・意見交換会

議題1 / 決算報告・予算案の決議・2005年度活動計画のご案内・選挙方法

●決算・予算に関する意見交換

事務局長の小山氏から、事前に幹事に郵送した決算・予算案の結果発表がおこなわれた。「承認」175名(返送30名+返信なし含)・「不承認」0名という結果で2004年度決算・2005年度予算案は承認された。

●賛助に関する意見交換

秋元会長は予算についての説明の中で「『新企画へ予算が欲しい』というものがあれば申し出て下さい」と述べると、西田氏が「随時支出していくと予算案の意味がない。できるだけ予備費の中で対応してほしい。あと、グループ展等への賛助基準を設けてはどうか」と述べ、この件について意見交換に入った。「(浜村)お金を援助する事が目的ではなく、会員が(展覧会などの)活動をしている事を他の会員に伝えるようにしなければいけない、展覧会を開く方も人が来てくれるのが一番嬉しい事だと思う」「(西田)単に貰い得をしたというだけにならないようにして、お互いが礼を尽くせたら良い」「(秋元)基本的には、**個展やグループ展が同窓生に伝える方法を考える事の情報収集の為のアピール**と考えて良いと思う」「(日野)援助という事もあるが、広報も担っているという事で良い」などの意見があり、**西田氏と大村氏で今年度中に賛助に関する試案を作成し様子を見る事**とした。

●選挙方法について

秋元会長は「一番の懸念は、幹事継続の意思確認の際、承諾できないという返事が多かった場合。幹事に変わる方法となるとシステムを土台から変更していく事になるので、現状を継続しながら変更していくには、意思確認の際に同学年が同クラスから他の人を推薦してもらうしかないのかな」と述べて、意見交換がなされた。「(日野)幹事を廃止して全員からの選挙という方法も考えられる」「(西田)1つのアイデアとして、会議に出席する幹事が1人づつ誰か同窓生を連れてくるというのはどうか。各学年から来るのが地方区とすれば、別枠で常任幹事が推薦する全国区という考え方」「(日野)幹事会以外で立候補者をつくらうという考えですね」「(大村)同窓会というイメージや横の繋がりという感覚の擦合せの為に幅広い世代の幹事の参加が望ましい」「(秋元)選挙に関しては目標として9月中には案を固めたい。選挙ルール変更の提案とプロフィール掲載に関してのアンケート等も含めて、とにかく1回は幹事宛に打診します」と意見が続き、幹事の藤川氏から「個人的には常任幹事を決める選挙は必要ないと思いました。今いる方達に頑張ってもらい、幹事の充実を図る事が先決で、ポイントになる人を繋いでいければと思います。それと、同窓会のメリットと存在価値を確認し合って、自分にとってはどうなのかという事を明確にしていく必要があると感じました」と述べ、まとめとして議長の小山氏から「選挙方法については**会長から次回会議に文書で提出してもらう事**とそれまでに意見や案などあれば会長や事務局にメールしてください」と確認した。

議題2 / その他・意見交換(アサビアワード・会則検討など)

●アサビアワード(FAX展)

実行委員長の勝山氏からFAX展開催に関して「**同窓生を対称とした展覧会**です。その告知と、この中からアサビアワードを選びたい。A4サイズで、テーマや賞など細かな所はこれから詰める」と状況報告があった。また、小山氏からテーマとして『現在(いま)』と自由テーマの2本立ての案が出た。その後、アサビアワードとの連動はどうかの問題となり「(勝山)アサビアワードの中のひとつとするか、アサビアワード・イコール・FAX展とするか」「(小山)この第2回がFAX展で、次のアサビアワードは違う形に変形させて続いていくのはどうか」「(日野)数が集まらなかった時にアサビアワードと言っていいかという問題が出る」「(大村)FAX展がひとつ、他に活動者の推薦など、いくつか持ち寄って決めると言う話だった」「(日野)そうすると、賛助する個展などの記録も必要で、見に行った人の感想を基に話し合いも必要になってくる」「(勝山)アサビアワードと言ってしまふより、**プレ・アサビアワードとして次のアサビアワードに繋がります**というニュアンスでいた方がいいと思う」「(日野)そうですね、お知らせと言う形でもいい」と話がまとまり、**これらの意見を参考に委員会で内容を詰めること**になった。

●会則検討

委員長の甲斐氏は「前回までの草案に対しての意見がないのでここでまとめたい」と述べ、同窓会ニュースに変更項目を掲載する為の**会議を7月中に開催**する事とした。

●その他

秋元会長は「アサビフェスタの案内を含めた『あさしん』が**9月12日に発送作業開始**という事になり、**同窓会ニュースを8月中の作成で進行**する」と述べ、この会議後に秋元氏、小山氏、藤原氏で同窓会ニュースの構成を打合せする事になった。

次回日程: 2005年7月30日(土)15:00～の幹事会日時の確認をして議会は閉会した。